

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2019.11 >

BULLETIN

2019年7月～2020年6月



国際会長 Jennifer Jones「Building today for a better / On the MOVE! (オーストラリア)
アジア太平洋地域会長 田中博之「アクション / 誇りと喜びを持って」(東京多摩みなみ)
東日本区理事 山田敏明「勇気ある変革、愛ある行動」(十勝)
関東東部部長 金丸満雄「紡ぐ ワイズのこころ」(東京ひがし)
クラブ会長 西澤紘一「ワイズの絆をつむごう」(グリーン)

会 長 西澤 紘一
副 会 長 浅見 隆夫
副 会 長 青木 方枝
書 記 布上征一郎
会 計 柿沼 敬喜
監 事 浅見 隆夫
担当主事 木村 卓司

11月 アドベント/マリアの賛歌

「わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救い主である神を喜びたたえます。

身分の低い、この主のはしためにも目を留めてくださったからです。」

<この小さな自分にも神さまは目を留めて役目を与えて下さる。この心を持って、奉仕の業に励みましょう>

(ルカによる福音書1:47-48)

2019年11月第一例会

日時:2019年11月20日(水) 18:30～20:30
場所:東京YMCA東陽町センター YMCAホール
江東区東陽 2-2-20 TEL03-3615-5565
受付:西本(晃)君 / 司会:柿沼君
開会点鐘 西澤会長
ワイズソング・ワイズの信条 全 員
聖句・お祈り 古 平 君
ゲスト・ビジター紹介 西澤会長
食事 (一言添えてニコニコ献金)

メンバー・スピーチ

樋口順英 メン

演題 「音と映像でたのしむ名曲」

神田川関連報告

YMCA 情報

Happy Birthday

<11月は該当者がおりません>

ニコニコ発表

閉会点鐘

神田川委員会

担当主事 木村 君

プログラム委員

西澤会長

ワイズ理解 / FF 強調月間

【ワイズデーに向けて、ワイズ理解の一環として、

国際憲法から抜粋しました。ご参考にさせていただきます。

東日本区地域奉仕・YMCA サービス事業主任 片山 啓

第2条 綱領と目的(Purpose and Objectives)

第1項ワイズメンズクラブ国際協会は、イエス・キリストの教えに基づき、相互理解と敬愛の思いに結ばれて、あらゆる信仰の人々が共に働く、世界的友好団体であり、YMCAに対する忠誠心を共にしつつ、活発な奉仕活動を通じ、リーダーシップを開発、助長、供給して、全人類の為よりよき世界を築くべく尽力するものである。

第3項すべての加盟クラブの目的は、次のとおりである。

- まず第一に YMCA のためのサービスクラブとして活動する。
- その他にワイズメンにふさわしい団体を支援する。
- 市民的、国際的諸問題のただ中で、倦むことなく、一党一派に偏しない正義を追及する。
- 宗教的、市民的、経済的、社会的、国際的諸問題につき、会員達を啓発し、積極的にこれに参加連帯させる。
- 健全な交友関係をつくり出す。
- この協会の国際、地域、区の事業を支援する。

以上、東日本区片山主任からのファイルを抜粋・編集掲載させていただきました。(布上)

【例会出席率】 在籍:17名 メーキャップ 2名 出席率 15/17 88%

出席: 10月 (メン 13名、メネット1名) 計 14名

【ニコニコ】

10月例会 13,000円 (今期累計 49,000円)

＜2019年10月 第一例会 報告＞

日時:2019年10月16日(水) 18:00~20:30
場所:東京 YMCA 東陽町センター YMCA ホール
出席:青木・浅見(隆)・浅見(夕)・柿沼・木村・佐野・高谷
西澤・西本(東)・西本(晃)・布上(征)・根本・樋口
布上(信)メネット 計14名



今期はクラブのメンバーによる専門分野、得意分野、体験談、趣味などをメンバースピーチとしてお話しをする企画をしている。

その第1号として西本メンの経営する会社があの有名な浦安の巨大テーマパークと深い、長い取引関係にあり、そのテーマパークの素晴らしい経営方針、実態をいろいろとご披露していただいた。

1983年に千葉県浦安市にオープンしたそのテーマパークは米国発、日本は世界で6番目の開園、開業であった。西本産業(株)はその建設準備段階から関わっており、この2019年まで同パークとの取引関係はそれ以降順調にお付き合いさせていただいている。

そのパークの事業主体のHPには「企業使命」として
＜自由でみずみずしい発想を原動力に

すばらしい夢と感動 ひととしての喜び

そしてやすらぎ を提供します。＞

と書いてあり、パークのキャスト(社員・従業員)がお客様に対するホスピタリティーは今では世界一のものと言われる。「非日常の世界に遊ぶことの楽しさを提供する」、「心からの おもてなし」は世界最高水準といわれている。日本中のテーマパークや遊園地の手本となっている。第2パークの運営も好調で、さらに2022年には2000億をかけて第3の新パークを造る計画が進行中。

そのパークの安全管理はとて厳しく、西本産業においても社内で安全衛生協議会を年に3回開催し従業員、アルバイト、業者、全員で「ヒヤリ・ハット」の再確認をしている。いずれにしてもこのような優良企業とお取引していること自体が「ステータス」であり、本当にありがたいことと思っている。(了)



11月のメンバー卓話は樋口メンが「名曲の解説」を、また来年2月には浅見クミ子メンが「懐かしの名画に見るファッション」という題でお話をしてくれることになっている。なお、メンバースピーチを募集中。

今月のハッピーは高谷メン、柿沼メネットに進呈(古平メン欠)。

ニコニコは 13,000 円でした。

(布上 記)

＜2019年10月 第二例会 報告＞

日時:2019年10月9日(水) 18:30~20:00
場所:千代田区和泉橋区民館5F
出席:青木・浅見T・浅見K・柿沼・木村・西澤・布上
樋口・目黒 9名

10月16日(水) クラブ例会 スピーカー:西本メン確認
10月26日(土) 次期部長 研修会

柿沼次期関東東部部長 出席

11月16日(土) 関東東部 第2回評議会 東陽町

11月24日(日) 熱海クラブ例会-DBC懇親会

＜京都パレス・グリーン・熱海＞ 札幌メンより情報
KKRホテル熱海 18:30~21:00 予定/会費 4000円
(二次会あり~22:00?)

(行き) 東京 16:56→熱海 17:43

新幹線こだま 673号 乗車券¥1760-

(帰り) 熱海 22:28→東京 23:14 新幹線こだま 684号

*出席 西澤・青木・佐野・布上

11月30日(土) 第23回 ワイズメネットのつどい

11:00-15:30 会費 3000円 申込 11/20 締め切り

日本基督教団 毛呂教会 (入間郡毛呂山本郷 1507)

講演 茶道とキリスト教 講師 深尾香子

(多摩みなみクラブ会長) 出席布上N

11月20日(水) 第一例会 樋口メン担当

「音と映像で楽しむ名曲」

～クラシックとその解説を聴きながら食事をゆったりと～

12月15日(日) 東京 YMCA クリスマスオープンハウス

東陽町

バザーブース 1か所/模擬店:フランク焼き・甘酒 ?

12月21日(土) クラブ クリスマス会 銀座 MOMOKI

(高谷メン紹介) 16:00 開始 会費 5000円/名

プログラム内容 未定 ピアノ伴奏 カラオケOK

/ なお、詳細は高谷メンに

12月4日(水) 神田川委員会なし/

12月11日(水) 役員会/12月18日(水) 例会日変更

21日(土) クリスマス会開催

2020年1月15日(水) クラブ新年会

北クラブより合同の意向/和泉橋会館の和室使用

落語(友部氏出演)・・・吉田紘子さん紹介

【 10月 神田川委員会 】

委員長 目黒 卓

1、10月12日(土) 「第80回記念船の会」中止判断

大型台風 19号が接近し、催行は無理と判断。

船宿と協議し中止とした。/代替え開催は行わない。

2、代金返却 中止連絡を徹底したのち、YMCA
の責任で一括返金する。

3、乗客への連絡 乗船客紹介者が各自第一報を
至急出す(10/09)

YMCAからも各乗船者の代表者にTELを入れる

(10/10)

4、煎餅 乗船予定者に紹介者の責任と費用で送付。

5、打上げ 中止とする。

6、ペア券招待者2組・8名は来年5月に乗船 可。

(布上 記)

フリテン図書室

映画「インビクタス」(負けざる者) —南アフリカ・スプリングボクスの強さ—



10月20日は、日本のラグビー界にとって記念すべき日であった。第9回ワールドカップ2019において、日本チームは史上初の8強に入ったのである。

準々決勝では、強豪国南アフリカと戦い26-3で完敗はしたものの予選リーグでは4戦全勝するなど望外の好成績を残した。それにしても南アフリカチーム(スプリングボックス)は強かった。

先般、クリント・イーストウッド監督、モーガン・フリーマン主演の映画「インビクタス」《負けざる者》を見る機会があった。この映画は、南アフリカのマンデラ大統領のエピソードを基にしている。南アフリカは、ラグビー強豪国でありながらアパルトヘイト政策を取っていたため国際社会から長く排除されていた。マンデラは、反アパルトヘイト活動を指導した事で反逆罪に問われ1963年終身刑を宣告、投獄された。1990年に釈放されるまで27年間も彼は独房で過ごしたことになる。1994年ネルソン・マンデラが大統領になってすべてが変わった。それまで少数の支配層であった白人と大多数の黒人との融和を図るために努力を始めた。そこで、翌1995年自国で開催される予定の第3回ラグビー・ワールドカップに優勝する事を目標に掲げた。当時南アフリカのチーム名はスプリングボックス(南アフリカに生息する野生の動物)と称し、エンブレムやユニフォームを新チームは、一新しようとしていた。それに対して、マンデラは、あえて変更を認めなかった。白人が大切にしてきたチーム名を変えることは、チームの一体化に資すると考えなかったからである。そこで、白人中心のスポーツであったラグビーをすべての国民に開放し、新たに黒人の選手も加えた。同時に、チームメンバーに対して貧しい田舎町の子ども達にもラグビー教室を開くよう求めた。元々強かったチームは、徐々にチームワークが醸成され、全国民からも支持されるようになり強さを増していった。「赦しは魂を自由にする。人を赦すことは最強の武器なのだ」が彼の信念であった。そのチームは、大会に入ると連戦連勝を続け初優勝してしまう。優勝後、チームの主将が思わずつぶやいた。「なぜ、大統領は27年間も独房に閉じ込めた相手を赦せるのか？」

どこかの国の大統領とは異なり、かつての敵をも赦すことにより国内外の対立を解消させ平和と安定を導いた功績で1993年、ノーベル平和賞を受けた。今、彼は危篤状態にあると聞く。平和の象徴として長生きをしてほしい。

(西澤絢一 記)

YMCA コーナー

1. 9月9日に千葉県を中心に猛威を振った台風15号と、10月12日に国内の広い地域に甚大な被害をもたらした台風19号の被災者支援のために、全国YMCAでは3,000万円の目標額を掲げ、10月17日より一斉に募金活動を開始。今後国内のYMCAが協力し、ボランティアワークキャンプ、リフレッシュキャンプ、子ども達の心のケア等の支援活動を進めていく予定です。東京YMCAでは、10月から11月にかけて、東陽町、三鷹、国立、高田馬場、錦糸町の各駅周辺で街頭募金を予定。

2. 10月19日、東京・フロストバレーYMCA40周年記念感謝会が、東陽町センターにて開催されました。第一部には77名が出席。徳久俊彦氏(学校法人東京YMCA学院理事長)の奨励による礼拝に続き、パートナーシップの誕生と発展に貢献した本間立夫・恵美子ご夫妻に感謝の盾が贈られました。第二部は、現地でのキャンプに関わったリーダーOBや関係者70名が集い、レクリエーションや懇談を楽しみました。なお、11月1日～3日には、フロストバレーYMCAキャンプ場にて、40周年記念キャンプが行われ、東京YMCAから10名が参加する予定です。

3. 東陽町クリスマスオープンハウス12月15日(日)開催バザーの献品を11月18日(月)から受け付けます。ご家庭に眠っている新品、未使用の物がありませんか、バザーにご寄附ください。(担当主事木村 記)

**2020年在京ワイス
合同新年会**
2020/01/11(土)
14:00—18:30
受付 13:30~
東京YMCA 社・体・保
会費 5,000円

第1部 礼拝
第2部 挨拶
第3部 映画鑑賞
「大地の詩」
第4部 懇親会
(YMCAホール 17:00)